

HTEC TIMES

Honda Technical College kansai

学校法人ホンダ学園
ホンダ テクニカル カレッジ 関西

〒589-0012 大阪府大阪狭山市東くみの木2丁目1937番地の1
 TEL:072-366-9011 FAX:072-360-2230

発行責任者
 校長 村上 洋

ホームページ・ケータイ サイト
http://www.hondacollege.ac.jp/honda_w/

QRコード対応
 ケータイで
 簡単アクセス!



エンジニアに意欲を燃やす265名の新入生が入学(写真右)
 村上校長による入学式式辞「建学の精神」、「育成方針」
 目標を持ってチャレンジすることの大切さを語る(写真)

| | |
|-------------|-------------|
| 入学生数 | |
| 自動車整備科 | 201名 |
| 一級自動車整備研究科 | 46名 |
| 自動車研究開発科 | 18名 |
| 総数 | 265名 |



祝入学「平成22年度 入学式」

4月5日(月)、大阪狭山市SAYAKAホールにて、ホンダテクニカルカレッジ関西の入学式を執り行いました。今年度の新入生は265名で、東は北海道から西は鹿児島まで各地から集まりました。入学式式辞では村上校長から新入生に対し、充実した学園生活を送るための心構え等のお話がありました。

入学式式辞



校長 村上 洋

当学園は、皆さんもご存じのように本田技研工業の創設者である本田宗一郎が、本心に優れた自動車整備はどうかあるべきかという確固たる信念を持ち、その信念と理想を実現すべくこの学校を設立しました。

その建学の精神は、「一人に愛され信頼される技術者の育成を通じ、社会に貢献する」です。これを基に、「社会に在って人に愛されるマナーとマインドを磨く」、「時代の変化を敏感に捉え、実践第一の技術力を学ぶ」、「企業市民の誇らしい一員として、社会活動への理解と行動力を育む」という3つの育成方針を定め、皆さんがこの学園で学んで頂きます。

皆さんは、好きでこの世界に飛び込んで来たはずで、整備士になりたい。自動車を設計したい。本田技研工業に入りたい。いろいろな夢を持つてこの場にいたいと思いませんか。もしもしたら、まだ持っていない人もいるかもしれません。まずは、夏休みまでにごうなりたい、こうしたいという目標を決めてください。目標を持って自分が何をしたいかをハッキリさせることにより、学校も、勉強も面白くなっていくからです。

また学園でいろいろな事にチャレンジして頂きたいと思っております。失敗こそが成長の肥やしと言います。今までやったことがない事でも、どんどんチャレンジしてください。私たちは「自ら学び取る」チャレンジする「このつらさをベースに、学園で自ら行動する事を求めています。思い切り学園生活をエンジョイし、振り返った時に達成感を味わうことが出来れば、これに勝る喜びはないと思います。(要約)



誓いの言葉
 (新入生代表 自動車整備科 甲斐くん)



自動車整備科1年組
甲斐 達矢 くん

昔からホンダ車が好きで、進学先はホンダテクニカルカレッジ関西しかないと考えていたので、無事入学することができて非常に嬉しいです。まだ僕たちは整備士としてスタート地点に立ったばかり、これから授業や同好会に励み、立派な社会人になれるように精一杯頑張ります。



自動車研究開発科1年組
西村 智央 くん

「世界中が驚くような、革新的かつ合理的な自動車をつくる」そんな夢を叶える第一歩を踏み出すために自動車研究開発科に入りました。将来は、本田技術研究所で世界を揺るがす新技術を生み出したいです!

●1年生 校外オリエンテーション

仲がグッと深まる1泊2日のオリエンテーション



バーベキューが始まる頃にはすっかり仲良し

4月8日(木)、9日(金)の2日間、新入生を対象に大阪府立青少年海洋センターで校外オリエンテーションを実施しました。新入生の皆さんは、このオリエンテーションで「一人に愛され信頼される技術者」を目指す仲間同士、確実に絆を深めると共に、育成方針である「マナーとマインドを磨く」を基にして、社会人としての役立つ挨拶、言葉使いなどを学びました。



目指す社会人像を発表するグループ討議

洋実習(ボート)や長縄跳びなどの共同作業を体験。また、グループ討議では、「目指す社会人像」をテーマとして、全員で意見を出し合い、それを模造紙に書き出し発表会を行いました。



一級自動車整備研究科1年組
増田 靖之 くん

1泊2日の校外オリエンテーション。1週間前に顔を合わせたばかりの僕たちは、5人で行ったグループ討議やバーベキュー、海洋活動などの共同作業で自然に打ち解け、気まずかったクラスメイトとの壁は帰る頃にはありませんでした。慣れない挨拶訓練やクラスの前での発表などもあり、貴重な体験ができ、充実した2日間となりました。



●一級自動車整備研究科 4年

インターンシップ事前学習 実践力を高める



接客マナー研修の中の一つ、名刺交換の練習

一級自動車整備研究科の4年生は授業カリキュラムの1環として4月末から約1ヶ月間、販売会社様でのインターンシップに出かけます。今回の実習はその事前学習として、学生3人1人に実車を準備し各自のテーマに沿った作業、お客様の車を意識しての洗車・WAX掛けの練習、さらに接客対応の向上を目的に外部からの講師を招いての「接客マナー研修等、個々の実践力をより高めるための内容に取り組みました。



より実践力を身につけるため、学生一人一人に実車を準備

インターンシップの受け入れ先が就職の内定を頂いた販売会社に決まっている学生もおり、緊張感を持って各自のスキルアップを目指して積極的に取り組みました。

国家試験 結果速報

●国家二級自動車整備士 登録試験

99.6%合格
 (276名中275名合格)

●国家一級小型自動車整備士 登録試験

85.7%合格
 (21名中18名合格)

3月21日に実施された登録試験の結果が発表されました。二級自動車整備士については全国の合格率が、ガンリン77.8%(前年度91.2%)、ジーゼル88.2%(前年度95.1%)と例年に比べ厳しい試験でしたが健闘しました。一級自動車整備士も同様に

全国の合格率が25.3%(前年度30.8%)という中で多くの合格者が出ました。残念ながら不合格となった受験者も、次回は必ず合格してくれると信じています。一級自動車整備士の合格者は5月に行われる口述試験合格に向けて頑張らしましょう。